

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和3年度第1回相模原市市民協働推進審議会		
事務局 (担当課)		市民協働推進課 電話042-769-9225 (直通)		
開催日時		令和3年11月11日(木) 午後6時30分～午後8時		
開催場所		ウェブ開催		
出席者	委員	13人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	5人(市民協働推進課長、同課総括副主幹2人、同課主査、同課主事)		
公開の可否		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input checked="" type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由		市の機関における審議であって、公開することにより、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が損なわれるおそれがあるため。		
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 副会長の選任 3 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第2次市民協働推進基本計画の進行管理について (2) 協働事業提案制度事業(継続事業分)の審査結果等について【非公開】 (3) その他 4 閉 会 		

1 開 会

定足数及び傍聴者の確認を行い、第1回会議が開催された。
主な内容は次のとおり。

2 副会長の選任

審議会規則第3条第2項の規定により、委員の互選による副会長の選任が行われた。その結果、副会長に竹田委員が選任された。

会議の公開・非公開について

議題（2）協働事業提案制度事業（継続事業分）の審査結果等に関する審議については、公開することにより率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が損なわれるおそれがあることから、非公開とすることで決定した。

3 議 題

（1）第2次市民協働推進基本計画の進行管理について

事務局より資料に基づき説明を行った後、審議会による2次評価を行い、計画全体の評価をB評価とした。主な意見等は以下のとおり。

【主な意見等】

（前田委員）基本施策4の自治会集会所の整備補助について、市でも脱炭素の取組を推進していることと承知しているが、太陽光パネルの設置は補助対象にならないのか。

（事務局）太陽光パネルの設置も補助対象である。しかしながら、太陽光パネルの荷重により建物の構造や基礎部分への影響が想定され、追加での設置は難しいようである。事例としては1件のみである。

（牛山会長）基本施策6の成果指標「住んでいる地域に愛着を感じている市民の割合」について、各区の数値に大きな差異がないにも関わらず、中央区のみがC評価となっている。こういった評価基準を設けているのか。

（事務局）資料1-1【表1】にあるように、目標値以上がA評価、基準値～目標値がB評価、基準値以下をC評価としている。

（竹田副会長）各地区でマップやガイドブック等を製作している事例が多々あるが、区役所やまちづくりセンター等で他地区のマップ等も受け取れるようにすれば、相互のPRにつながり、市への愛着の醸成に寄与するのではないのか。

（事務局）現在もそうした取組は実施しているが、区内のマップ等に限定された

り、部数が少ない場合が多い。各区役所やまちづくりセンターに周知を行いたい。

(数野委員)自分が住んでいる地区でも地域の歴史を知っている人の協力を得て、ガイドマップを作成したことがある。これを使って子どもをターゲットにした企画を実施することで、子どもを経由して周囲の大人にも波及すると思った。実際に地域を超えた交流も生まれたため、参考にさせていただきたい。

(大久保委員)各公民館では、地域の歴史を調べ、それをホームページに掲載することに力を入れている。その情報はペーパー化していないが、参考になるのではないか。

(牛山会長)令和2年度の計画全体の評価については、資料1-1【表3】を参考にするとB評価(一定の効果が現れている)が妥当だと考えるが、異議はないか。

(委員一同)異議なし。

(牛山会長)評価の理由としては、新型コロナの影響で活動が縮小する中でも、オンラインを活用するなど工夫し、取組に尽力したことが評価できる。

(山岸委員)新型コロナの影響として、各団体は現時点でどの程度活動が出来ているのか。また、今後の見通しはあるか。

(事務局)緊急事態宣言も解除され、徐々に活動が再開されているようであるが、以前の活動までどの程度回復するかは、時期も含め見通しが立たない。

(竹田副会長)団体としては活動を再開していきたいと考えているが、クラスターを危惧する声もあり、なかなか難しい。活動しないことが日常になった部分もあるが、できることから徐々に始めていきたいと考えている。

(牛山会長)計画全体の総括については、コロナ禍で地域の絆の大切さが改めて認識され、ポストコロナ、ウィズコロナの中で、活動に必要な措置を盛り込んでいくと良い。

(大貫委員)自治会の会議をWeb会議で実施した事例があるが、自治会館等のネット環境の整備等に対する助成があると良い。

(事務局)令和2年度は、国の交付金を活用し「市民活動緊急支援助成金」としてそうした費用も含めた助成を実施したが、現在は対象となる助成制度はない。

(牛山会長)計画の取組を着実に遂行するためにも、ポストコロナの中で活動を保証するような基盤整備等に取組んでいただきたい。

本日の意見等を踏まえ会長及び事務局で進行管理シートを整理し、各委員に確認してもらおうこととしたい。

(委員一同)異議なし。

(2) 協働事業提案制度事業（継続事業分）の審査結果等について

事務局より令和3年度の制度運用について説明した後、協働事業提案制度事業審査作業部会員及び事務局より、令和3年度新規協働事業提案及び継続協働事業の審査結果について報告した。

その後審議を行い、報告結果を答申とすることが承認された。

(3) その他

- ・さがみはらSDGsアワード2021について

相模原青年会議所、津久井青年会議所、相模原市との協働により実施したこと、また受賞団体の取組等について報告した。

4 閉会

全ての審議が終了し、閉会した。

以上

相模原市市民協働推進審議会 委員名簿

(令和3年11月11日開催)

	氏名	現職	備考	出欠
1	青木 庸江	相模原商工会議所 女性会会長		出席
2	石川 壽々子	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会 理事		欠席
3	牛山 久仁彦	明治大学 政治経済学部 教授	会長	出席
4	大久保 宗俊	相模原市公民館連絡協議会 副会長		出席
5	大貫 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会 会長		出席
6	数野 博久	公募委員		出席
7	竹田 幹夫	相模原市自治会連合会 会長	副会長	出席
8	中村 律子	法政大学 現代福祉学部 教授		出席
9	西本 敬	特定非営利活動法人 さがみはら市民会議 代表理事		出席
10	畠山 昇	特定非営利活動法人 市民フォーラムさがみはら 代表理事		出席
11	前田 誠一	公募委員		出席
12	妻鹿 ふみ子	東海大学 健康学部 教授		出席
13	八木 さやか	公益社団法人 相模原青年会議所		欠席
14	山岸 絵美理	大月市立大月短期大学 准教授		出席
15	米山 敦子	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら 副代表理事		出席